

学生服ボタン見覚えは……

京の学生服の老舗(しに江さんモエの記憶では終戦せ)、中京区寺町通御池上直前、店の移転準備中に、「村田堂」の長屋富美蔵の木箱に帽章やボタンが子さん(四七)が、店に残って何千個も入っており、一部は戦後の混乱期に売却。残った数百個はその後、店の捜しを続けている。これまでに二十二校分を突き止めたが、まだ四十二校分が不明のまま、長屋さんは、戦後なくなった学校のボタンを覚えていての方は連絡して」と話している。

江さんモエの記憶では終戦直前、店の移転準備中に、「村田堂」の長屋富美蔵の木箱に帽章やボタンが何千個も入っており、一部は戦後の混乱期に売却。残った数百個はその後、店の捜しを続けている。これまでに二十二校分を突き止めたが、まだ四十二校分が不明のまま、長屋さんは、戦中の金属不足時代に作られたらしい陶製ボタンも十種類あった。慶応や関西学院などの品もまじっているが、同店の商圏が府内一帯だったことから大半は府内の学校の品と見られ、富美子さんは夫の会社員吉彦さんと(五三)の協力で調査を始め

旧制中学・高校の42種 老舗が身元捜し

三高(現・京都大教養部)や府立師範学校(京都教育大)などは芳江さんの記憶ですぐに判明。仕事の合間を縫って府、市教委や水松教育記念館など教育関係の資料館を訪問、各学校に商品の納入の時期を尋ね▽市立一商(西京商高)と廃校になった同二商(中京区)、三商(伏見区)の帽章は「商」の字が、角はついているか丸いかで区別する。

▽府立二中(洛北高)や二中(鳥羽高)のボタンは「中」の縦線の下に二、二をそれぞれ、村田堂(電〇七五)を表す枝がある、などがわ

た。 三高(現・京都大教養部)や府立師範学校(京都教育大)などは芳江さんの記憶ですぐに判明。仕事の合間を縫って府、市教委や水松教育記念館など教育関係の資料館を訪問、各学校に商品の納入の時期を尋ね▽市立一商(西京商高)と廃校になった同二商(中京区)、三商(伏見区)の帽章は「商」の字が、角はついているか丸いかで区別する。

ちには、博物館の専門員のよ

うな気分になりました。制服の歴史を残す意味でも、すべての校名を調べ、額に入れて店頭飾っておきたい」と話している。問い合わせは、村田堂(電〇七五)へ。



村田堂に残っているボタン。校名は……